

# カリキュラム

機構施設名：静岡職業能力開発促進センター

実施機関名：株式会社テクノ経営総合研究所

25-22-12-020-031

A. バックオフィス

クラウド・IoT導入

020 クラウドを活用したシステム導入

コースのねらい

クラウドに関する知識、技能・技術を理解し、クラウドを活用したシステム導入に係る知識を習得する。

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日程	
				月 日	時刻
講義内容	1	<p>クラウド技術</p> <p>(1)クラウドとは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータシステムの発展の歴史を踏まえ、その延長上にあるクラウドコンピューティングについて解説。</li> <li>さらに、クラウドの特徴、メリット、デメリットについて概要を説明する。</li> </ul> <p>(2)クラウドを実現する技術とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドを実現するための基盤である仮想化技術(仮想システム、負荷分散、システムイメージについて解説。</li> </ul> <p>(3)クラウドの分類と利用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仮想システム上で提供されるソフトウェアのレベルにより、IaaS, PaaS, SaaSに分類される事を示すとともに、それぞれの利用モデルについて概説する。</li> <li>IaaS, PaaSを利用した分散システムの構築。</li> <li>SaaSを利用したアプリケーションシステムの導入。</li> </ul>	2.0		
	2	<p>クラウドサービスとシステム導入</p> <p>(1)インフラサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アマゾン、マイクロソフト、グーグルなどのIaaS, PaaSの代表的な提供事業者とそのサービスについて説明する。</li> </ul> <p>(2)クラウドストレージ 【演習有り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>OneDrive, Google ストレージ, OneBoxなどの提供者とその機能や利用方法をデモを通して解説。</li> <li>【個別演習 I】</li> <li>クラウドストレージへのデータ入力体験(Google Form)</li> </ul> <p>(3)業務アプリケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラウド会計システム、電子契約システム、勤怠管理システムなどの業務アプリケーションクラウドについて概要を解説。</li> </ul> <p>(4)クラウドサービスの導入 【演習有り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>IaaS, PaaSを利用した分散システムを導入するにあたって、システム構築作業の発注など、留意点を説明する。</li> <li>SaaSを利用したアプリケーションシステムの利用するための、導入サービス選定や運用以降など、留意点を説明する。</li> <li>【グループ演習 I】</li> <li>実際に自分の業務において、何処にどの様なクラウドサービスが使えるか考えてみよう。</li> </ul> <p>(5)クラウドサービス利用時の注意点 【演習有り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドサービスを利用する場合のセキュリティ上の留意点を解説。さらに、災害時の事業継続やベンダロックなどの問題点を解説。</li> <li>【グループ演習 II】</li> <li>グループ演習 IIで検討しクラウドサービスについて、導入時のセキュリティについて議論してみよう。</li> </ul>	4.0	令和8年 2月4日(水)	9:30 ~ 16:30  昼休憩 12:00~13:00
			合計時間	6時間	

## カリキュラム作成のポイント

参加者がクラウド技術の基礎から応用までを体系的に学べるよう配慮した。まず、クラウドの歴史や特徴、メリット・デメリットを解説し、仮想化技術やクラウドの分類(IaaS, PaaS, SaaS)について説明する。次に、主要なクラウドサービス提供者とサービスを紹介した上で、その導入についての理解を促す内容とした。さらに、演習を通じて、受講者が自分の業務にクラウドをどのように適用できるかを具体的に考える経験を持つことに留意した。